

進化長崎!!

特集

長崎市民

市政

「ご意見・プレゼント」

生活情報

健康

子育て

福祉

税

講演・講座

もよおし

お知らせ

募集

将来にわたって活力ある長崎を目指して

人口の減少は、長崎が直面している大きな課題です。人口減少に歯止めをかけるためには、市民のみなさんにとって住みやすく魅力的なまちを目指すための取り組みを進めることで、長崎の未来に希望をもつていただくことが重要です。このことは、私たちだけでなく将来の世代にも関わりのある大事なテーマです。

このため、人口減少の克服と長崎が成長するための処方せんとして策定した「長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、みなさんと共有し、ともに進めていくため、今月から3回シリーズで紹介します。

長崎市が直面している課題

■ 「年少人口」と呼ばれる“0歳から14歳”の人口が減っており、平成7年頃を境に、高齢者が「年少人口」を逆転し、**少子化と高齢化が同時に進展**しています。

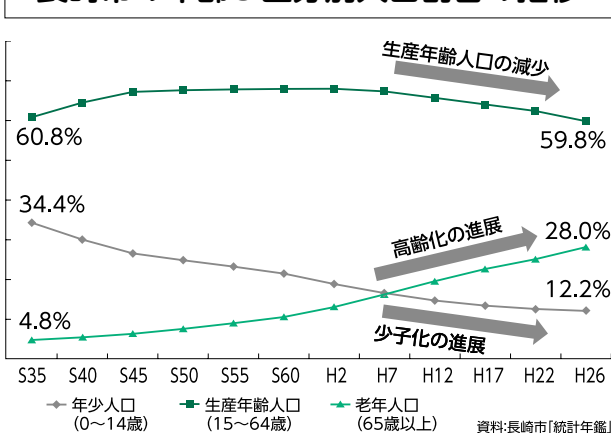
■ 「生産年齢人口」と呼ばれる“15歳から64歳”の働く世代の人口が減少しています。

人口が減少することで、

- ①消費が縮小する
- ②高齢者を支える社会保障制度などの現在の仕組みの維持が困難になる

といった問題があります。

長崎市の年齢3区分別人口割合の推移



【問い合わせ】長崎創生推進室 ☎ 090-1355

長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 5本の柱

特集

長崎市民

市政

プレゼン
ト

生活情報

健康

子育て

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

長崎創生

交流の産業化を進めます

「人を呼ぶまち」から「人を呼んで栄えるまち」へという方向性を定め、「人」の交流によって経済を活性化させるため、長崎が誇る有形・無形の地域資源に磨きをかけ、情報を国内外に発信して、今まで長崎を訪れていなかったかたに「長崎を選んでもらう」取り組みや、「長崎に来てよかった、また来てみたい」と思っただけでなく取り組みを進めて、交流を促進します。これらにより、市民が活躍できる新たなしごとを生み出し、所得の向上を図るとともに、地域資源がさらに磨かれ、交流の拡充が図られる好循環の確立を目指します。

経済を強くし、雇用をつくります

地場産業である造船や食、農林水産などの長崎市の特性を活かした産業を強化するとともに、商業を中心としたサービス業も強化します。また、創業支援や企業誘致にも取り組みます。

新しいひとの流れをつくります

長崎に移住するひとを応援するため、長崎で暮らすことの魅力を発信しながら、しごとや住まいなどの移住の受け皿となる情報を整備していきます。また、長崎で学ぶ若者の地元定着に取り組みます。

安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに育つまちをつくります

社会の変化や子育てニーズに対応しながら、若い世代が「長崎で結婚、妊娠、出産、育児をしたい」と思ってもらえるよう、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援に取り組んで、子育てしやすいまちをつくります。

将来を見据えたまちの基盤としくみをつくります

地域のひとが自ら考え、行動し、「自分たちのまちは自分たちでよくする」ための、新しい仕組みづくりに取り組みます。また、公共施設の見直しや近隣の自治体との連携など、時代の変化に対応した行政の仕組みの見直しを行います。

総合戦略の具体的な取り組みは6月号と7月号で紹介します。

田上市長のホットトーク「地方創生」(13ページ)もあわせてご覧ください。

人口減少対策